

報告品目・新キット製品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
1	117	内用薬 ストラテラ内用液0.4%	0.4%1mL	203.40	日本イーライリリー	アトモキセチン塩酸塩	注意欠陥/多動性障害(AD/HD)	1. 18歳未満の患者 通常、18歳未満の患者には、アトモキセチンとして1日0.5mg/kg(0.125mL/kg)より開始し、その後1日0.8mg/kg(0.2mL/kg)とし、さらに1日1.2mg/kg(0.3mL/kg)まで増量した後、1日1.2~1.8mg/kg(0.3~0.45mL/kg)で維持する。 ただし、増量は1週間以上の間隔をあけて行うこととし、いずれの投与量においても1日2回に分けて経口投与する。 なお、症状により適宜増減するが、1日量は1.8mg/kg(0.45mL/kg)又は120mg(30mL)のいずれか少ない量を超えないこと。 2. 18歳以上の患者 通常、18歳以上の患者には、アトモキセチンとして1日40mg(10mL)より開始し、その後1日80mg(20mL)まで増量した後、1日80~120mg(20~30mL)で維持する。 ただし、1日80mg(20mL)までの増量は1週間以上、その後の増量は2週間以上の間隔をあけて行うこととし、いずれの投与量においても1日1回又は1日2回に分けて経口投与する。 なお、症状により適宜増減するが、1日量は120mg(30mL)を超えないこと。	再審査期間中の剤型追加
2	214	内用薬 プレミナト配合錠HD	1錠	218.40	MSD	ロサルタンカリウム/ヒドロクロロチアジド	高血圧症	成人には1日1回1錠(ロサルタンカリウム/ヒドロクロロチアジドとして50mg/12.5mg又は100mg/12.5mg)を経口投与する。本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない。	新用量医薬品・剤型追加に係る医薬品(再審査期間中でないもの)
3	339	内用薬 コンプラミン配合錠	1錠	275.00	サノフィ	クロピドグレル硫酸塩/アスピリン	経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される下記の虚血性心疾患 急性冠症候群(不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞) 安定狭心症、陈旧性心筋梗塞	通常、成人には、1日1回1錠(クロピドグレルとして75mg及びアスピリンとして100mg)を経口投与する	新医療用配合剤
4	396	内用薬 グラクティブ錠12.5mg シヤヌビア錠12.5mg	12.5mg1錠 12.5mg1錠	73.20 73.20	小野薬品 MSD	シタグリプチンリン酸塩水和物	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限り ①食事療法、運動療法のみ ②食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用 ③食事療法、運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用 ④食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用 ⑤食事療法、運動療法に加えてα-グルコシダーゼ阻害剤を使用 ⑥食事療法、運動療法に加えてインスリン製剤を使用	通常、成人にはシタグリプチンとして50mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量することができる。	再審査期間中の規格追加
5	399	内用薬 ピオブテン顆粒10%	10%1g1包	35,875.00	第一三共	サブプロブテリン塩酸塩	1. ジドロピオブテリン合成酵素欠損、ジドロプロテリジン還元酵素欠損に基づく高フェニルアラニン血症(異型高フェニルアラニン血症)における血清フェニルアラニン値の低下 2. テトラヒドロピオブテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損に基づく高フェニルアラニン血症(テトラヒドロピオブテリン反応性高フェニルアラニン血症)における血清フェニルアラニン値の低下	1. 異型高フェニルアラニン血症 通常、サブプロブテリン塩酸塩として1日2~5mg/kgを1~3回に分けて経口投与するが、血清フェニルアラニン値が正常域に維持される用量をもって、有効維持量とする。 2. テトラヒドロピオブテリン反応性高フェニルアラニン血症 通常、サブプロブテリン塩酸塩として1日10mg/kg(1~3回に分けて経口投与)から投与を開始し、臨床症状等の観察を行いながら、年齢に相応した血清フェニルアラニン値の目標値に維持される用量をもって、有効維持量とする。	再審査期間中の規格追加
6	625	内用薬 プリジスタナイーブ錠800mg	800mg1錠	1,843.80	ヤンセンファーマ	ダルナビルエタノール付加物	HIV感染症	通常、成人にはダルナビルとして1回800mgとリトナビル1回100mgをそれぞれ1日1回食事中又は食直後に併用投与する。投与に際しては、必ず他の抗HIV薬と併用すること。	再審査期間中の規格追加
7	243	注射薬 テリボン皮下注用56.5μg	56.5μg1瓶(溶解液付)	12,971	旭化成ファーマ	テリバラチド酢酸塩	骨折の危険性の高い骨粗鬆症	通常、成人には、テリバラチドとして56.5μgを1週間に1回皮下注射する。 なお、本剤の投与は72週間までとすること。	再審査期間中の規格追加

薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考							
8	342	レギュニール HCa 1.5 腹膜透析液	1L1袋(排液用 バッグ付)	1,347	パクスター	ブドウ糖、乳 酸ナトリウム 液、塩化カル シウム水和 物、塩化マグ ネシウム、塩 化ナトリウム、 塩酸、炭酸水 素ナトリウム、 水酸化ナトリ ウム	慢性腎不全患者における腹膜透 析(高マグネシウム血症の改善が 不十分な場合に用いる。)	※詳細は添付文書等を参照のこと。	類似処方医療用配合剤							
			1.5L1袋(排液用 バッグ付)	1,586												
			2L1袋(排液用 バッグ付)	1,825												
			2.5L1袋	1,198												
			5L1袋	2,396												
		レギュニール HCa 2.5 腹膜透析液	1L1袋(排液用 バッグ付)	1,383												
			1.5L1袋(排液用 バッグ付)	1,618												
			2L1袋(排液用 バッグ付)	1,847												
			2.5L1袋	1,206												
			5L1袋	2,296												
		レギュニール HCa 4.25 腹膜透析液	2L1袋	1,073												
		レギュニール LCa 1.5 腹膜透析液	1L1袋(排液用 バッグ付)	1,357						ブドウ糖、乳 酸ナトリウム 液、塩化カル シウム水和 物、塩化マグ ネシウム、塩 化ナトリウム、 塩酸、炭酸水 素ナトリウム、 水酸化ナトリ ウム	慢性腎不全患者における腹膜透 析(高マグネシウム血症の改善が 不十分な場合で、かつカルシウム 製剤や活性型ビタミンD製剤の投 与により高カルシウム血症をきた すおそれのある場合に用いる。)	慢性腎不全患者における腹膜透 析(高マグネシウム血症の改善が 不十分な場合で、かつカルシウム 製剤や活性型ビタミンD製剤の投 与により高カルシウム血症をきた すおそれのある場合に用いる。)	慢性腎不全患者における腹膜透 析(高マグネシウム血症の改善が 不十分な場合で、かつカルシウム 製剤や活性型ビタミンD製剤の投 与により高カルシウム血症をきた すおそれのある場合に用いる。)	慢性腎不全患者における腹膜透 析(高マグネシウム血症の改善が 不十分な場合で、かつカルシウム 製剤や活性型ビタミンD製剤の投 与により高カルシウム血症をきた すおそれのある場合に用いる。)	慢性腎不全患者における腹膜透 析(高マグネシウム血症の改善が 不十分な場合で、かつカルシウム 製剤や活性型ビタミンD製剤の投 与により高カルシウム血症をきた すおそれのある場合に用いる。)	
			1.5L1袋(排液用 バッグ付)	1,601												
			2L1袋(排液用 バッグ付)	1,845												
			2.5L1袋	1,223												
			5L1袋	2,446												
		レギュニール LCa 2.5 腹膜透析液	1L1袋(排液用 バッグ付)	1,383												
			1.5L1袋(排液用 バッグ付)	1,640												
			2L1袋(排液用 バッグ付)	1,897												
			2.5L1袋	1,288												
5L1袋	2,575															
レギュニール LCa 4.25 腹膜透析液	2L1袋	1,187														
9	634	注射薬	ベネフィクス静注用3000	3,000国際単位 1瓶(溶解液 付)	307,305	ファイザー	ノナコグアル ファ(遺伝子 組換え)	血友病B(先天性血液凝固第Ⅸ因 子欠乏症)患者における出血傾 向の抑制	本剤は製剤に添付された溶解液を 全量用いて溶解し、数分かけて緩 徐に静脈内に注射する。初回用量は 通常、本剤50国際単位/kgとする が、患者の状態に応じて適宜増減で きる。次回以降は患者の状態、 血液凝固第Ⅸ因子の上昇値 [(国際単位/dL)/(国際単位/kg)] に応じて適宜増減する。							再審査期間中の規格追加
10	639	注射薬	ベガス皮下注45μg	45μg0.5mL1 瓶	7,197	中外製薬	ベグインター フェロンアル ファ-2a(遺伝 子組換え)	1. リバリンとの併用によるC型 代償性肝硬変におけるウイルス 血症の改善 2. B型慢性活動性肝炎における ウイルス血症の改善	1. 使用にあたっては、HCV-RNAが 陽性であることを確認したうえで行 う。 通常、成人にはベグインターフェロ ンアルファ-2a(遺伝子組換え)1回90 μg(インターフェロンアルファ-2a (遺伝子組換え)として)を週1回、皮 下に投与する。 本剤の投与に際しては、患者の状 態を考慮し、減量、中止等の適切な 処置を行うこと。 2. 使用にあたっては、HBV-DNA量 の測定等によりウイルスの増殖を確 認したうえで行う。 通常、成人にはベグインターフェロ ンアルファ-2a(遺伝子組換え)1回90 μg(インターフェロンアルファ-2a (遺伝子組換え)として)を週1回、皮 下に投与する。なお、年齢、HBV- DNA量等に応じて、1回の投与量を 180μgとすることができる。 本剤の投与に際しては、患者の状 態を考慮し、減量、中止等の適切な 処置を行うこと。							再審査期間中の規格追加
11	225	外用薬	オーキシス9μgタービュ ヘイラー60吸入	540μg1キット (9μg)	3,496.60	アストラゼネカ	ホルモテロ ールマル酸塩 水和物	慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支 炎、肺気腫)の気道閉塞性障害に 基づく諸症状の緩解	通常、成人には1回1吸入(ホルモテ ロールマル酸塩水和物として9μ g)を1日2回吸入投与する。							再審査期間中の規格追加

・(参考)

報告品目とは、薬事・食品衛生審議会に正式諮問しないで、調査会に相談して処理する医薬品。
既承認品目と同じ薬理作用に基づく効能効果の追加申請等の場合に行われる。
例えば、剤型追加、規格追加、製品のキット化など。

- ・内容についての詳細な情報又は正確な情報は、添付文書等をご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。